



2023^{年度}

活動報告



アツラシイ
カタチ 特別号



社会福祉法人 郡山双葉会が運営するこども園。
2023年度の6つの園の様子について、園長と保育教諭
の声をもとに写真を交えてレポートします。



社会福祉法人 郡山双葉会

<https://koriyamafutabakai.or.jp>

やまこども園 やまこども園 mimi 昭和こども園 鶴舞やまこども園 はぐみこども園 ふたばこども園 西大寺北こども園

子どもの気持ちを第一に
楽しみながら成長する日々

チャレンジしたいという子どもの
意思を大事にし、自分でズボン
を履き替えたり、スプーンやフォ
ークを使って食事をしたりして自信
をつけています。子どもたちが見
つけた楽しいことは、どんどん遊
びにつなげました。例えば、タオ
ル掛けの下をくぐることに夢中
になっている様子を見て、手作りの
アーチを作ると大喜びに。体を動
かし、歩行も安定してきました。

(1歳児担任：渡辺 保育教諭)



わたしが選んだ一枚



おしゃべりをしながら手押し車を動かし、
とても楽しそう!

1年を振り返って

昭和こども園 花房園長

園舎建て替えに伴い、工事の状況に応じて遊び場が確保できるように工夫し、行事の時期や開催方法を見直しながら取り組んだ2023年度。保護者のみなさまにご協力いただいたおかげで、楽しく保育を進めることができました。幼児クラスが縦割りグループで過ごす「あそぼうday」も実施し、今後は乳児も巻き込んだ交流をしたいと考えています。来年度は園内研修を積極的に行い、より子どもの主体性を重視した保育を目指していきたいと思ひます。

家庭とのつながりを大事にし
すくすくと育っています

園で安心して過ごせるよう保護
者との連絡を密に取り、睡眠・食事・
排泄・着替えは各家庭と同じ手順
で行いました。保育教諭の様子を
見てやることに気がついて一緒に行
動しようとするなど、生活リズム
がわかるようになった子どもたち。
給食室との連携がうまくいき、食
べることも大好きに。言葉で表現
し、友だちとおもちゃの貸し借り
をするこもあります。

(0歳児担任：本田 保育教諭)



わたしが選んだ一枚



最初は恐る恐るさわっていた水遊びも、
ひと夏で毎日の楽しみに。

1年を振り返って

鶴舞やまこども園 畑山園長

「やってみよう、試してみよう! 心と体を動かして楽しもう」を年間テーマに掲げ、異年齢児交流の機会を増やししながら体力アップを図りました。幼児クラスの運動会では、進んでほかのクラスを応援したり一緒に踊ったりし、子どもたちの見る・学ぶ・挑戦する力が向上していると実感。運動会のあとも年齢やクラスを超えて遊び、互いに刺激を受けながら成長していく様子が見られました。来年度も、子どもたち自ら「やってみよう!」と思える環境づくりに取り組んでいきます。

昭和こども園

思い出ノート



小麦粉で粘土遊び。
最初は恐る恐るでしたが、
次第に「気持ちいい〜」と
感触を味わうように。



苗から育てたさつまいもを収穫。
みんなでツルを引っ張り、ミミズが
出てきてビックリする場面も!

生活発表会で使った
大道具で「かくれんぼ」
友だちと仲よく遊ぶ
穏やかなひととき。



秋祭りで行ったお化け屋敷。「目玉を作りたい」「赤い血がないと!」「怖い歌を流す」などと、子どもの意見が飛び交いました。

鶴舞やまこども園

思い出ノート



お兄ちゃん、お姉ちゃんに
「がんばれー!」と応援。
声援に応じて年長さんも
張り切っていました。



幼児クラスの運動会では、保護者の方から子どもの
成長に驚く声があふく。

自分たちで苗から植えた
玉ねぎがゴロゴロと♪
収穫後は子どもたちによる
販売活動も行います。



4歳児のダンスを見ながら一緒に踊る1歳
児の子どもたち。笑顔がいっぱい!!



自分なりに表現することや
集団行動を楽しんでいます

子どもの些細な行動や小さな声にもきちんと反応し、共感する姿勢を心がけたところ、一人ひとりが自分の気持ちや考えをのびのびと表現するようになりました。かけっこや運動遊具を使った遊びにも意欲を示し、運動会では自分の力を発揮して大きな自信に。友だちとコミュニケーションを図り、少しずつ増えてきた集団行動にも楽しさも見出し始めているようです。

(3歳児担任：植田 保育教諭)

わたしが選んだ一枚



クワガタムシを間近で見せたり、心躍る瞬間をバシャリ!

1年を振り返って

やまとこども園 mimi 幸田園長

やまとこども園の分園を経て、2023年4月に独立園としてスタート。0歳児クラスが8名まで増えたものの、小規模園ならではのより家庭的な教育・保育を継続させています。園庭には新たに遊具を設置し、食育活動のための畑も完成。地域の方々との協力を得て学校評議員会を発足させる一方で、園長と副園長が定期的に全職員と個別にじっくり話す時間を設けるなどの取り組みも。来年度も子どもと保護者のみなさまに寄り添い、子育てのサポートをしていきます。



身の回りのことを行い
季節の遊びにも夢中!

新しい環境や体操服にワクワクして進級してきた子どもたち。一人ひとりに合わせて無理のない計画を立て、一年を通して基本的な生活習慣を身につけられました。今では「自分のことはひとりでやりたい」と思うなど、心の成長が見られます。季節を感じられる遊びも積極的に取り入れ、夏には全身で水と泥の感触を確かめ、キラキラとした笑顔を見せてくれました。(2歳児担任：小路 保育教諭)

わたしが選んだ一枚



絵本に登場するしろくまのパンツを求めて、園庭を探検する子どもたち。

1年を振り返って

やまとこども園 生田園長

歩けることに喜び、自分の気持ちを表すようになった0・1歳児。相手のこと思って感情をコントロールし、指先を使う製作で集中力も身につけた2・3歳児。友だちとかくれんぼや鬼ごっこを楽しみ、ルールを理解して守れるようになった4・5歳児。この一年のかけがえない経験を土台に、今後もいろいろなことに挑戦し、自分らしい日々を送ってほしいと思います。来年度は保育活動のさらなる充実を目指し、園全体で考える力の向上を図りたいと考えています。

やまとこども園 mimi

思い出ノート

揺れが楽しい
新しい遊具は、
家庭でも話題に
あがるそう。

役割分担をして
行った屋上の焼きそば屋さん。
子どもたちは大人顔負けで
なりきっていました!



いつもとは違う
遊びができる遠足に出発!
バスに乗るとさらに
ワクワクとした表情に。

やまとこども園

思い出ノート

園庭に新しい
遊具を設置!



立って漕いだり、座って揺れを楽しんだり。一人ひとりお気に入りの位置があるようです。

毎週月曜日は乳もろいも園庭に集まり、その名も「めっちゃげんき体操」で心も体もポカポカに♪

年上の子たちが夏祭り
で活躍する姿に影響を
受け、憧れのクラブ
屋さんごっこをはじめ
る子どもたち。



保護者の方と一緒に描いたイラスト入りの凧を手にダッシュ。風に乗って空に揚がり、とってもうれしそう。



全身で水の冷たさを感じ、
気持ちよさそうに
スイスイと進んでいました。

仲間とともに挑戦し続ける 芯の強い子どもにも成長

「諦めずにチャレンジする心を大切にしてほしい」と子どもたちに伝え続け、さまざまな活動に一緒に取り組んだこの一年。意見が違う友だちとも話し合いながら意欲的に進める姿が頻繁に見られ、果敢に挑む姿勢や協調性が養われました。運動会ではクラスで団結して組体操の一本橋をきれいに仕上げ、自信をつけた子どもたち。安心して小学校へと送り出せます。

(5歳児担任：北代 保育教諭)



わたしが選んだ一枚



考えを巡らし、試行錯誤の末に完成させた作品は見事な出来栄え。

1年を振り返って

ふたばこども園 森本園長

2023年度は新たに採用した保育教諭が加わり、書類作成の簡素化や外部人材の活用など、保育教諭の負担軽減につながる取り組みを行いました。家庭的な雰囲気なかでのびのびと賑やかに過ごす子どもたちには、自分の思いを人に伝える力を身につけてもらいたいと思っています。そして、未来に大きな希望を持つ子どもを育てることも園としていくために、来年度は保育教諭同士のコミュニケーションをさらに活発にし、豊かな保育環境づくりに邁進していきます。



秋の遠足では、見晴らしのよい場所から飛行機を眺めました。「うあぁ!」と大喜びです。

ふたばこども園

思い出ノート



段ボールを敷いてススッと♪転んでも何度も挑戦しました。



折り紙を貼り、ハロウィンのお面を製作。お気に入りすぎて、つけたまま帰る子も!

浴衣や甚平に身を包み、いつもとは違う雰囲気七夕を満喫。

友だちと積極的に関わり 探求心を高めています

さまざまなものに関心を持ち、自ら絵本や図鑑で調べることが日常になった子どもたち。コーナー遊びの時間に一人ひとりの話を聞き、共感して認める言葉をかけたところ、子どもたちも友だちに目を向け「それはどうやるの?」「面白そう」などと会話をするように。友だちと協力して遊び、ゲームに勝つための意見を言い合う様子も多く見られるようになりました。

(4歳児担任：井之坂 保育教諭)



わたしが選んだ一枚



アイデアを出し合って作り上げた運動会の演技は、感動ものでした。

1年を振り返って

はぐみこども園 中村園長

子どもたちの好奇心をかき立てる工夫あるコーナー遊びの充実を図り、思い思いの発想で遊びを広げて深められるよう、とことん寄り添う保育を展開。異年齢児交流では笑顔がいっぱい見られ、やさしい心を育むことができました。5歳児は気持ちを表す言葉をテーマにした俳句遊びに挑戦。友だちを思いやり、クラスがまとまるきっかけづくりになったと感じています。来年度は子どもがじっくり考えることや、自分の力で導き出した答えを認める保育により力を注ぎたいです。



「吊り橋まで頑張ろう」と長い坂を上った秋の遠足。揺れる橋の上で、達成感に満ちた表情の子どもたち!

運動会では1歳児と5歳児が手をつないでかけっこ♪普段から異年齢児で交流し、温かな絆が生まれています。

はぐみこども園

思い出ノート



祖父母のみなさんとの交流会は、「園での様子が見られてうれしい」と大盛況。

砂山に水を流すべく、友だちとアイデアを出し合いながら試行錯誤しました。

※行事の名称や内容、実施時期は、
こども園ごとに異なります。

主な

年間行事

4月	入園式、進級式	お茶会、新入園児を迎える会、はじまりのつどい、健康診断、こどもの日の集会など
5月	遠足、検診（内科、眼科）	こどもの日、ピクニック、さつまいもの苗植え、朝顔の種まき、ガーデンパーティーなど
6月	保育参観、歯科検診、交通安全教室	タマネギの販売、マリーゴールドの販売、虫歯予防デー、畑づくりなど
7月	七夕のつどい、夏祭り	プール開き、個人懇談など
8月	お楽しみ会	人形劇鑑賞、平和のお話など
9月	遠足、作品展	保育参観、お月見など
10月	運動会	さつまいも掘り、検診など
11月	いちごの苗植え	焼き芋パーティー、文化鑑賞会、防火総合訓練、マジックショーなど
12月	クリスマス会、餅つき	発表会参観、音楽会、お楽しみ会、大掃除など
1月	凧揚げ	大根の収穫、お漬物作り、とんど焼きなど
2月	節分、生活発表会	わくわく劇場（人形劇）、保育参観など
3月	お別れ会、修了式、卒園式	ひなまつり、お別れ遠足、音楽鑑賞会、入園説明会など

現在、社会福祉法人 郡山双葉会では一緒に働く仲間を募集しています。新卒、キャリア採用(転職・復職をご検討の方)、実習、ボランティア、施設見学の受付を行っておりますので、右記ホームページの問い合わせフォームもしくはお電話にてお気軽にお問い合わせください。

社会福祉法人 郡山双葉会 <https://koriyamafutabakai.or.jp>

〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町 145-1
やまとこども園内

採用担当：西大寺北こども園 副園長 きのした 木下
(TEL. 0742-43-7435)



HP



Instagram